

東御市地球温暖化対策地域推進計画 課別実績(短期実行計画)

施策分類	関係課	番号	施策メニュー	2012年度末までの実績	達成目標(短期)		達成実績(短期)		判定
					2012年度	目標削減量(トン)	2012年度		
再生可能エネルギーの導入	市民課 企画課	1	メガソーラーの導入	(市)新たな候補地の検討や開発許可の受付(内容:櫛LOOOP・笠原工業(株)、計454kW、H24稼働)	1件(1MW) 314.5トン	314.5	2件、454kW	142.8トン	△
	総務課 市民課 生涯学習課	2	地中熱エネルギーの利用	(総・生)H23年度ボーリング調査を実施したが、費用対効果検討の結果導入しない。 (市)情報収集に努めた。	導入の可否を判断		現状では不可		
	市民課 農林課	3	小規模水力発電の導入	(市)水利権などの規制や送電設備のコストが課題。導入検討を続けた。 (水)水道管への発電機設置について情報収集を行った。導入については未定。 (農)検討終了。	導入の可否を判断		現状では不可		
	市民課 商工観光課	4	事業所の太陽光発電システム導入助成	(商)H24年度より補助制度(利子補給)を導入。実績:1件、18.4kW (市)商工観光課の制度を支援。	115件(1,150kW) 361.7トン	361.7	1件、18.4kW	5.8トン	×
	総務課 教育課 生涯学習課	5	公共施設への太陽光発電システム導入	(総)H24実績72.8kW(東中10kW 北中10kW 和コ5.4kW 滋コ5kW 加沢公民館7.4kW 新屋公民館5kW 本庁舎30kW)	50.4kW 15.8トン	15.8	72.8kW	22.8トン	◎
	子育て支援課	6	保育園への太陽光発電システム導入	(子)25.4kW(北御牧5.4kW 祢津10kW 滋野10kW)	25.4kW 8.0トン	8.0	25.4kW	8.0トン	◎
	建設課	7	道路法面への太陽光発電システム導入	(建)導入検討結果により断念。 (農)農業用ため池の法面に導入を検討したが、送電設備にコストがかかりすぎるため断念。	2010年度中に導入可能箇所を選定し、2012年度に試験導入		試験導入に至らず。		
	市民課	8	廃食用油のバイオディーゼル化	(市)車両への負担が懸念され、また、適応車両が無いため断念。 クリーンセンターの助燃剤として方針転換したが、施設への負担が大きいため断念。	年間2,000リットル 5.3トン	5.3	塗料の溶剤として再利用。	0トン	×
	農林課 市民課	9	バイオマスエネルギーの利用	(市)地域協議会との連携により熱回収の実現に向けて取り組んだ。 (支)総合支所へまき・ペレットストーブ導入検討。 (農)松くい被害木の再利用検討。上田地域定住自立圏部会が未開催。	導入の可否を判断		対応できる施設や地域から導入していく。		
	市民課	10	住宅の太陽光発電システム導入助成	(市)797件、3,361.9kW	817件2,860kW(全世帯の7.5%) 899.3トン	899.3	797件3,361.9kW	1057.1トン	◎
	市民課	11	住宅への太陽熱温水器の普及促進	(市)H24年度から補助事業開始。 太陽熱高度利用システム補助金5件	327件(全世帯の3%) 49.7トン	49.7	5件	0.8トン	×
	市民課 総務課	12	バイオガソリンの使用	(市)技術面や適応車両に課題。調査を継続した。	一般用1,060台(普通・軽自動車の0.5%)及び業務用136台(事業所数の10%)	91.9	実績無し	0トン	×
事業者・市民の活動促進	市民課	13	事業者の自主行動計画の推進・強化	実績なし	国・県の施策による見込の2割積み上げ 3,101トン	3,934.0	実績無し	0トン	×
	市民課(防犯灯) 総務課(庁舎等) 生涯学習課(生涯学習施設)	14	発光ダイオード(LED)照明の導入	(市)区の防犯灯の新設、更新についてはLED化。 (総)本庁舎に導入済み	導入推進		公共施設、防犯灯へ導入各区分への働きかけ、助成金交付		
	商工観光課	15	事業者の環境に配慮した活動の推進	(商)ISO取得補助制度のPRを実施。実績:14件	ISO14001取得補助 11件		ISO14001取得補助 14件		
	総務課 商工観光課	16	サマータイム及びフレックス・タイム制度の導入	(商)PR活動を実施。実績:1社	導入推進		PR活動を実施。実績:1社		
	市民課 総務課	17	庁舎内の温室効果ガス排出削減の推進	(市)市役所EMSの推進 (総)市役所本庁舎、別館のエネルギー変換により化石燃料から電気へ変更。個別空調を採用し節電に対応した。	市役所EMSにて推進		推進中		
	教育課 市民課	18	学校版ISOの導入	(市・教)導入に向けて協議中。	小学校2校、中学校1校で導入		導入実績無し		
	教育課	19	環境にやさしい学校づくりの推進	(教)5小学校、2中学校で実践中。	小学校5校、中学校2校で実践		実践中		
	生涯学習課	20	生涯学習まちづくり東御21運動の推進	(生)環境講座等の開催 H22 21回、H23 21回、H24 20回	環境講座を年9回開催		実践中		
	農林課	21	食環境の確立	(農)市民農園11箇所79区画、エコファーマー認定249名	市民農園9箇所90区画、エコファーマー認定180名		概ね達成目標通り		
	教育課 子育て支援課	22	学校給食での地元農産物の利用促進	(教)市内産21%、県内産48% (子)市内産35%	食材の20%を市内産、43.3%を県内産 12.5トン	12.5	県外産8.2%削減	43.7トン	◎
	農林課 教育課 子育て支援課	23	フードマイレージの導入 (フードマイレージの表示を働きかける)	(農)地産地消の取り組みは推進するが、フードマイレージは給食現場の実態によるため未実施。 (子・教)市の食育プランに準じて発注段階で地産地消を推進し、生産者や輸送車への負担は強い。	導入の可否を判断		導入は不可		
	建設課	24	高断熱住宅・省エネ建築物の普及促進	(建)実績なし。太陽光などの施策と一体となって取り組む必要がある。 (税)省エネ改修減税実績 H22 3件、H23 10件、H24 11件	-		-		
	市民課	25	高効率ヒートポンプエアコンの普及促進	(市)情報収集並びにその提供に努めた。	-		-		
	市民課	26	ガスコンロ・給湯器の高効率化	(市)情報収集並びにその提供に努めた。	-		-		

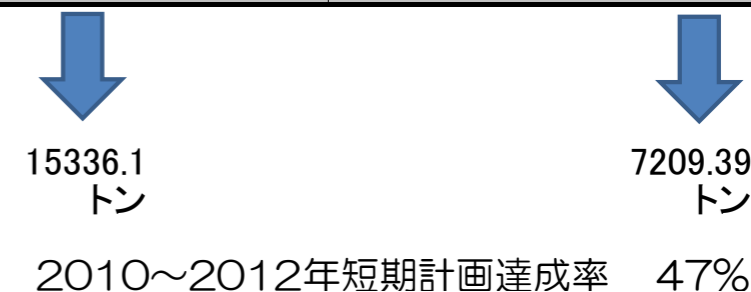
東御市地球温暖化対策地域推進計画 課別実績(短期実行計画)

施策分類	関係課	番号	施策メニュー	2012年度末までの実績	達成目標(短期)		達成実績(短期)		判定
					2012年度	目標削減量(トン)	2012年度		
事業者・市民の活動促進	市民課	27	家庭用ガスソーセージシステムシステムの導入	(市)情報収集並びにその提供に努めた。	-	-	-	-	
	市民課	28	減CO2アクションキャンペーンへの参加	(市)参加の呼びかけを行った。	-	-	-	-	
	市民課	29	環境家計簿の配布	(市)市報とHPへ掲載。	全世帯に配布		全世帯配布済み		
	市民課	30	1人1日1kg削減運動への参加	(市)参加人数のとりまとめ方法を検討中。	参加者15,372人(人口の50%) 5,064.8トン	5,064.8	参加者6,365人 1770.3トン		△
	市民課	31	とうみエコライフDAYの実践	(市)市内小中学校・事業所に協力を求め参加者を募った。H24実績:参加者6,365人 削減量4,85トン	参加者4,400人		実績:6,365人、1人1日1kg削減運動に含む		
	市民課	32	ハイブリッドカー(HV)の導入促進	(市)市報などで紹介。台数は陸運局の統計数値より。県内保有台数は36,192台となり、625.5トン/CO2削減。	1,060台(普通・軽自動車の5%) 1,219トン	1,219.0	県内保有台数36,192台より按分 625.5トン		△
	総務課	33	公用車へのエコカー導入	(総)累計6台のHV車導入。公用車更新計画にエコカー導入を設けた。 (総・市)公用車へのEV車導入に向け調整。予算計上。	HV車5台導入 10.4トン	10.4	6台導入 12.5トン		◎
	総務課 市民課	34	電気自動車(EV)の導入促進	(市)環境イベントで試乗会を開催。県内保有台数は219台となり、3.92トン/CO2削減。	106台(普通・軽自動車の0.5%) 137.8トン	137.8	県内保有台数67台より按分 3.9トン		×
	商工観光課	35	事業者の電気駆動系自動車の導入推進	(商)充電スタンドとあわせ近隣市町村の動向を見ながら検討中。	EV車136台(事業所数の10%) 353.6トン	353.6	実績無し 0トン		×
	建設課	36	貨物車への天然ガス・LPガス車の導入推進	実績なし	23台(普通・小型貨物車の1%) 31.3トン	31.3	実績無し 0トン		×
	総務課	37	軽積載車の導入	(総)9台更新	2台更新 0.3トン	0.3	9台更新 1.4トン		◎
	商工観光課 市民課	38	エコドライブの推進	(市)H23年度よりエコドライブ講習会を開催。累計4回、60名受講	講習会の開催		H24参加者30名、1人1日1kg削減運動に含む		
	総務課 市民課	39	グリーン電力の購入	(総・市)実施までには引き続き検討が必要。	目標への不足分を購入		購入には至らず		
地域環境の整備	建設課	40	都市計画道路整備事業	(建)事業計画の見直しに着手。	未着手		-		
	建設課	41	駅前道路整備事業	(建)利用台数調査により17.8トン/CO2削減	短縮距離2km(利用台数) 84.0トン	84.0	106台 17.8トン		△
	建設課	42	コンパクトシティの形成	(建)研究中	都市計画の策定		-		
	商工観光課	43	デマンド交通の利用促進	(商)利用増加が見込めない。	利用者4%増 79.0トン	79.0	利用者増加にならず 75.1トン		○
	商工観光課	44	しなの鉄道の利用促進	(商)利用増加が見込めない。	利用者5%増 98.0トン	98.0	利用者増加にならず 0トン		×
	商工観光課	45	池の平シャトルバスの夏期運行	(商)H21年度からの平均9000人/年	利用者9,000人/年 5.2トン	5.2	利用者9000人/年 5.2トン		◎
	総務課	46	ノーマイカーデーの実施	(総)県下一斉ノーマイカー通勤ウィークの実施(年2回)、毎月第3週をノーマイカー通勤ウィークを実施。状況把握は行っていないが、地形的、交通の便等から、期待される効果に至っていない。	月1~2回実施		月1回実施 人数把握無し。		
	商工観光課	47	駅前でのレンタサイクルの整備	(商)H21~24までの利用者平均は30人/年	利用者300人/年 0.2トン	0.2	利用者70人/年 0トン		×
	総務課 商工観光課	48	通勤・通学・買物時の自転車利用促進	(総)ノーマイカーの取り組みと合わせて周知。公用自転車2台導入済み。追加は利用状況による。	レンタサイクルの整備に含まれる		公用自転車延べ40人/年 レンタサイクルの整備に含む		
	健康保健課 福祉課	49	健康づくり運動	(健)運動実践指導を38回、776人参加 (福)高齢者の運動講座124回、2,446人参加 H23年度運動実践者の割合55.5%(特定健診問診から)	健康相談、健脚度測定		-		
	建設課	50	都市緑化の推進	(建)事例検討中	事例検討		事例検討中		
	建設課	51	花と緑のまちづくり	(建)雨水貯留槽及び生垣設置補助 累計285件	雨水貯留槽・生垣補助の累計174件 0.2トン	0.2	雨水貯留槽・ 生垣補助の累計285件 0.3トン		◎
農林課	52	里山・森林の保全と活用	(農)H24までの実績320ha	間伐面積220ha 2204.4トン	2,204.4	間伐面積320ha 3206.4トン		◎	
教育課	53	文化財としての巨木の保全	(教)実施済み	白鳥神社の巨木の樹勢回復		-			

東御市地球温暖化対策地域推進計画 課別実績(短期実行計画)

施策分類	関係課	番号	施策メニュー	2012年度末までの実績	達成目標(短期)		達成実績(短期)		判定
					2012年度	目標削減量(トン)	2012年度	【トン二酸化炭素】	
循環型社会の構築	市民課	54	生ごみの減量化・堆肥化の推進	(市)生ごみ堆肥化講習会の実施や市報で啓発。 H21年度:1748トン→H24年度:1363トン 385トン減少(クリーンセンターごみ質調査より)	自家処理量230トン 67.0トン(CO2)	67.0	減少量447トン を排出抑制・自家処理とする	130.2トン	◎
	市民課	55	レジ袋削減運動	(市)H23.1に市内大型店と活動に係る協定締結。啓発活動と調査を継続。79.8トン削減(統計より)	レジ袋30%削減 288トン	288.0		79.8トン	△
	市民課 総合支所	56	ごみの分別の徹底	(市・総)生涯学習カレンダーの配布や広報を通じて周知徹底を図った。	カレンダー発行による周知徹底				
	市民課 総務課	57	グリーンコンシューマー活動及びグリーン購入の普及促進	(市)継続して取り組んだ (総)グリーン購入率の維持に努めた。	市民・事業者への普及促進				
	子育て支援課 教育課	58	保育園・学校での環境配慮行動の実践	(子・教)保護者会やPTAと連携し継続するよう支援。	資源回収の推進				

判定	達成率
◎	100%以上
○	70~99%
△	10~69%
×	1~9%
××	0%



東御市地球温暖化対策地域推進計画 短期(2010～2012)

